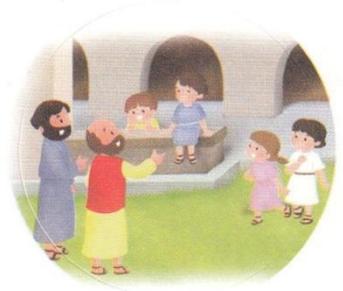




わたしを あいしてくださる かみさまに  
さいこうの えいこうを ささげましょう



# ユダヤじんが のがした ことを もっていた しょだいきょうかい —せんきょうの けいやくの なかに います

いのり \_\_\_\_\_ しかいしゃ  
 しとしんじょう \_\_\_\_\_ みんなで  
 さんび \_\_\_\_\_ しんさんびか 585 ばん (きゆう 384 ばん) 「かみはわがとりで」、ゆめのあしあと (2020 ねんこどもさんび)  
 せいしよ \_\_\_\_\_ 使徒11:19

使徒11:19 さて、ステパノのことから起こった迫害によって散らされた人々は、フェニキヤ、キプロス、アンテオケまでも進んで行ったが、ユダヤ人以外の者にはだれにも、みことばを語らなかった。

みことば ユダヤじんが のがした ことを もっていた しょだいきょうかい—せんきょうの けいやくの なかに います しかいしゃ

宣教とはなんでしょうか。宣教とはすべての国に福音を伝えることです。すべての人に福音が必ず必要だから、とても重要なことなのです。

はじめに神様はユダヤ人に福音を与えられました。しかし、ユダヤ人は、福音をほかの民族に分ち合いませんでした。自分たちだけが神様に選ばれたと考えたのです。結局、神様はユダヤ人を大国の奴隷、捕虜、属国として送ることで、全世界に福音が伝わるようにされました。

一方で初代教会の信徒たちは、ユダヤ人が逃した宣教の契約の中にもいました。それゆえユダヤ人だけではなく、ほかのいろいろな国の人々に福音を宣べ伝えました。結局、いちばん強いローマまで福音が伝えられました。

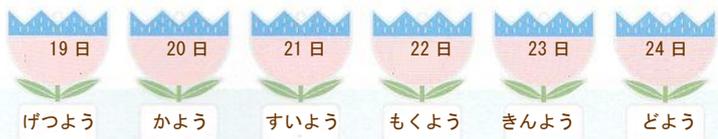
私も初代教会の信徒のように、みことばを握って宣教のために祈りましょう。神様はその祈りを喜んでくださり、私を通して全世界237か国に福音が宣べ伝えられるでしょう。

いのり \_\_\_\_\_ いっしょに おおきなこえで  
 \_\_\_\_\_ いのりましょう

かみさま ありがとうございます！ すべての くにと みんなに ふくいんを つたえる  
せんきょうの けいやくを にぎることが できますように。いきておられる イエス・キリストの  
みなによって おいのりします。アーメン

しゅのいのり \_\_\_\_\_ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム \_\_\_\_\_ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち  
✓ チェックしよう

げつよう

かよう

すいよう

もくよう

きんよう

どよう

みことば あんしょう

あま〜い  
133

133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば  
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。



あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。  
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん  
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

**さて、ステパノの ことから**  
**おこった はくがいによって**  
**ちらされた ひとびとは、**  
**フェニキヤ、キプロス、アンテオケ**  
**までも すすんで いったが、**  
**ユダヤじん いがいの ものには**  
**だれにも、みことばを**  
**かたらなかった。**

しと 11 しょう 19 せつのみことば



せんきょうを のがした ユダヤじんたちは おおきな くのに どれい  
ほりよ、ぞっこくに なって くるしく みじめな せいかつを おくりました。  
いっぽうで しょだいきょうかいの しんとたちは よわかったのですが  
せんきょうの けいやくを かいふくして ぜんせかいを いかしました。  
わたしに あたえられた せんきょうの けいやくは なにかを しもんしながら  
したの あいている ところに つぎの ページから あう ことばを  
はりましょう。

じゅんぴするもの | はさみ、のり、つぎのページ

しかし、 が  
あなたがたの うえに

のぞまれるとき、あなたがたは

を うけます。

そして、エルサレム、ユダヤと

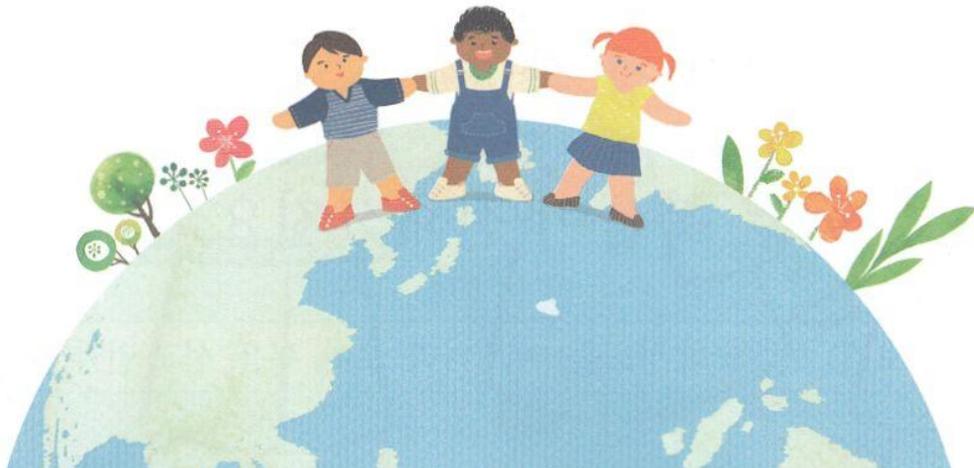
サマリヤの ぜんど、および

にまで、

わたしの  となります。

しとのはたらき1しょう  せつ

の みことば



ちのはて せいれい

しょうにん 8 ちから



きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。  
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど  
かんがえてみましょう。  
したの ないようを よんで あいている ところに あう  
ことばを いれましょう。

の  たちは、

ユダヤじんが のがした

の  の

なかに いました。

それゆえ ユダヤじん だけではなく、

ほかの  の ひとびとに

を  ました。

けっきょく、いちばん つよい

まで ふくいんが

つたえられました。

しょだいきょうかい、しんと、いろいろな くに、ローマ、ふくいん、  
せんきょう、けいやく、のべつたえ

どこ？

かくれている えを みつけたり きれいに いろを  
ぬったり しましょう



しょだいきょうかいの しんとたちは かみさまの ころを して  
じふんたちの みんぞくだけではなく、 ほかの みんぞくにも ふくいんを  
つたえる せんきょうを かいふくしました。 したの えに いろを  
ぬりながら かみさまが よろこばれる せんきょうは なにかを  
かんがえてみましょう。

じゅんぴするもの | いろをぬるどうぐ



ひょうげんしょう

ひそひそ

パパとママと いっしょに おはなしして  
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを  
えで ひょうげんしましょう。

23

きんようび

わたしの すんでいる まちに すんでいる ほかの くにの ひとびとを  
みたことは ありますか。 そのひとびとに イエスさまを つたえることが  
できる ほうほうは なんでしょうか。 かぞくと いっしょに はなしを  
わかちあって えか じて ひょうげんしましょう。



たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを  
こころに きざみましょう



しょだいきょうかいの しんとたちが あじわっていた せんきょうの  
しゅくふくを いま わたしが すんでいる ところで わたしも  
おなじように あじわうことが できます。 つぎの ページからの  
こどもの どうわを パパとママと いっしょに よんで  
しょだいきょうかいの しんとたちに いって あげたい ことばを  
いみましょう。

じゅんびするもの | つぎの ページからの どうわ

## せいしよどうわを よんで しゅじんこうに こえを かけよう!



1. せいしよどうわを よみます
2. しゅじんこうに いいたい ことばを かんがえましょう
3. ふさわしい ときに しゅじんこうに こえを  
かけましょう
4. しゅじんこうは わたしと パパとママに なにを  
いってくださいか
5. かみさまに かんしゃの いのりを して おわりましょう。



「イエスさまが、よみがえられた！」

「イエスさまは すくいぬし キリストだ！」

ひとり ふたり イエスさまの ところに

あつまって きました。

イエスさまは なにを いわれたのでしょうか。

かみのくいの ことを いわれました。

そして せいれいの みたしを やくそくして

くださいました。

「しかし、せいれいが あなたがたの

うえに のぞまれるとき、

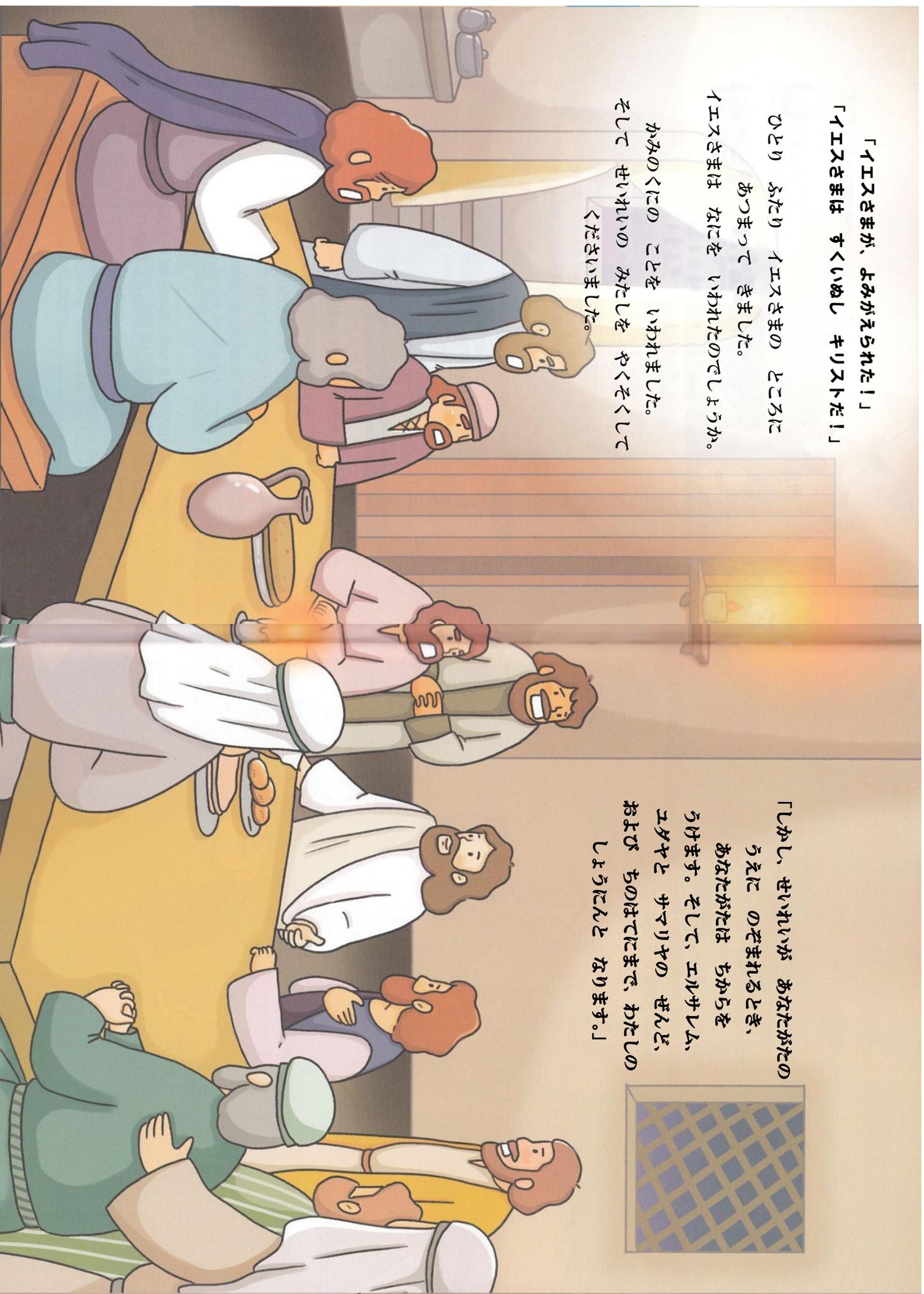
あなたがたは ちからを

うけます。そして、エルサレム、

エダヤと サマリヤの せんど、

および ちのはてにまで、わたしの

しょうにと なります。」



イエスさまは みことば どおり てんに あがっていかれました。

のこった ひとたちは ともに あつまって まいにち イエスさまの

ことを おもいだして いました。

みことばを もくそうして おもいだして、

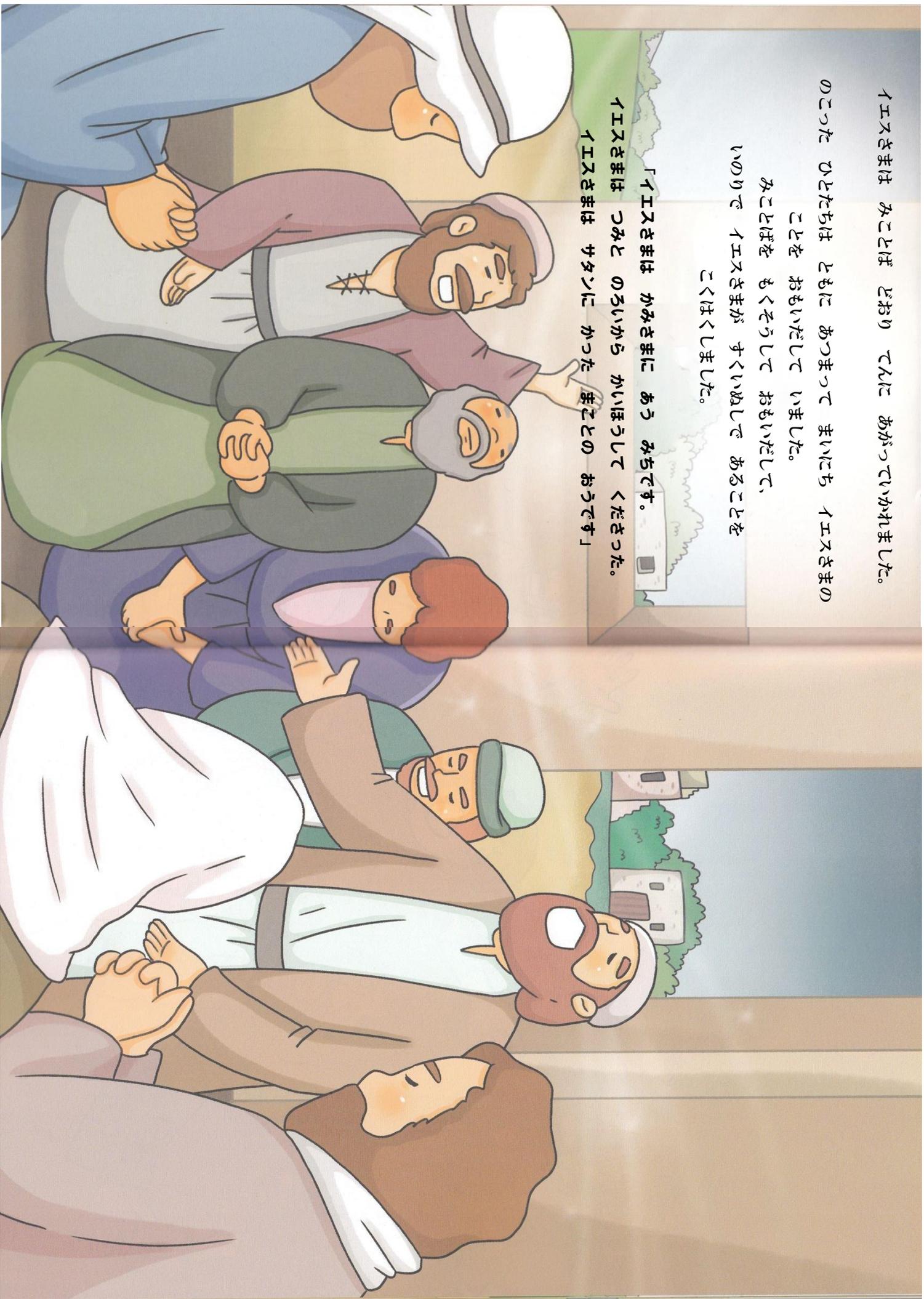
いのりで イエスさまが すくいぬして あることを

こくはくしました。

「イエスさまは かみさまに あう みちです。

イエスさまは つみとのろいから かいほうして くださった。

イエスさまは サタンに かった まことの おうです」





ひとびとは イエスさまを かんがえると うれしかったのです。

ごはんを たべる ときも

ねる まえにも

おきた ときにも

ひとびとと あう ときにも

イエスさまの ことだけを かんがえて いました。

「わたしたちの すくいぬし イエスさま、 かんしゃします」

ひとびとは ひとつところに あつまって  
れいはいを ささげていました。 あるひの ことです。

かぜの ような ほのおの ような おどが いっぱいになって

ひとたちが せいはいに みたされました。

いろいろな くにの ことばで かみのくにの ことを

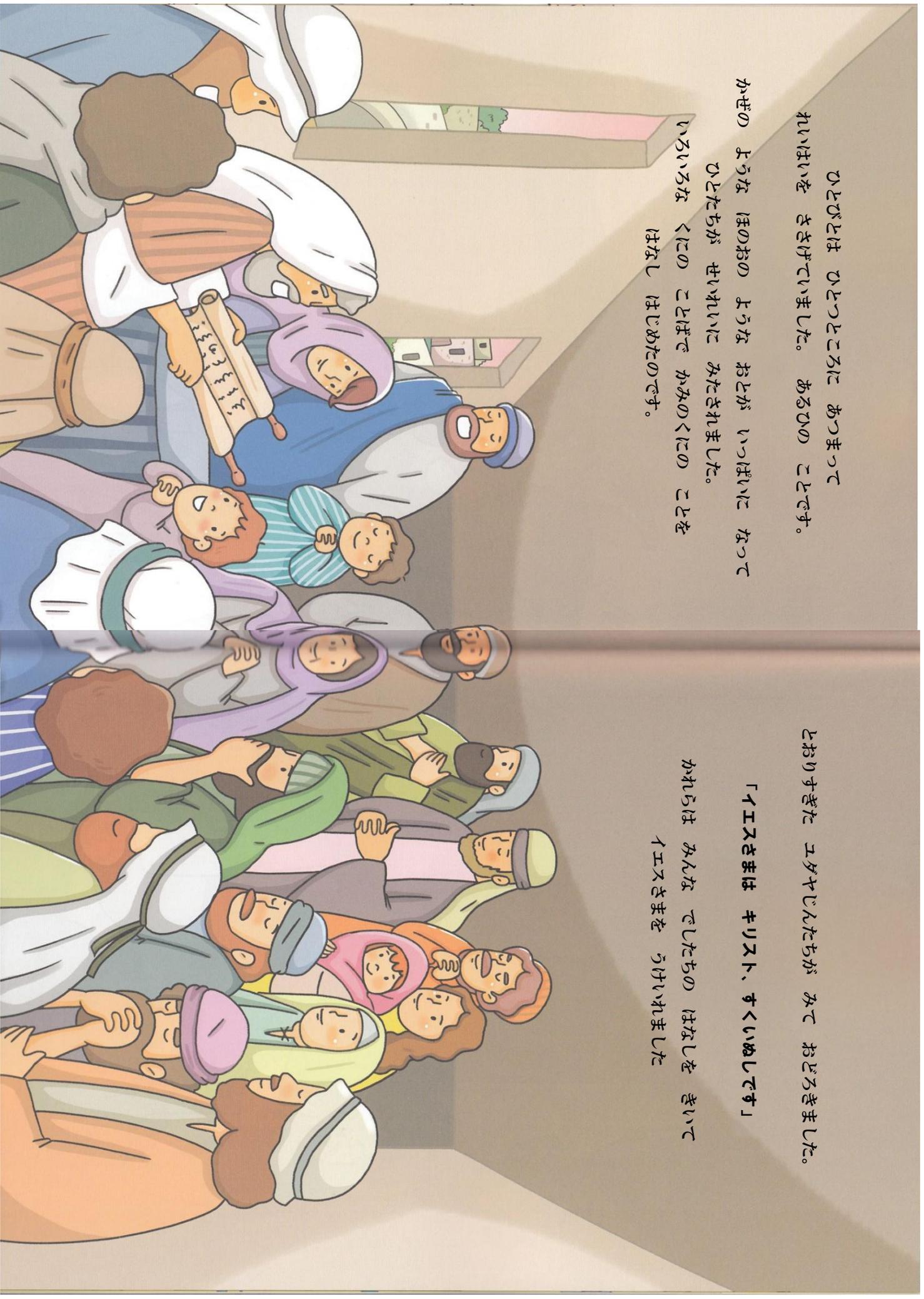
はなし はじめたのです。

とおりすぎた ユダヤじんたちが みて おどろきました。

「イエスさまは キリスト、すくいぬしです」

かれらは みんな でしたちの はなしを きいて

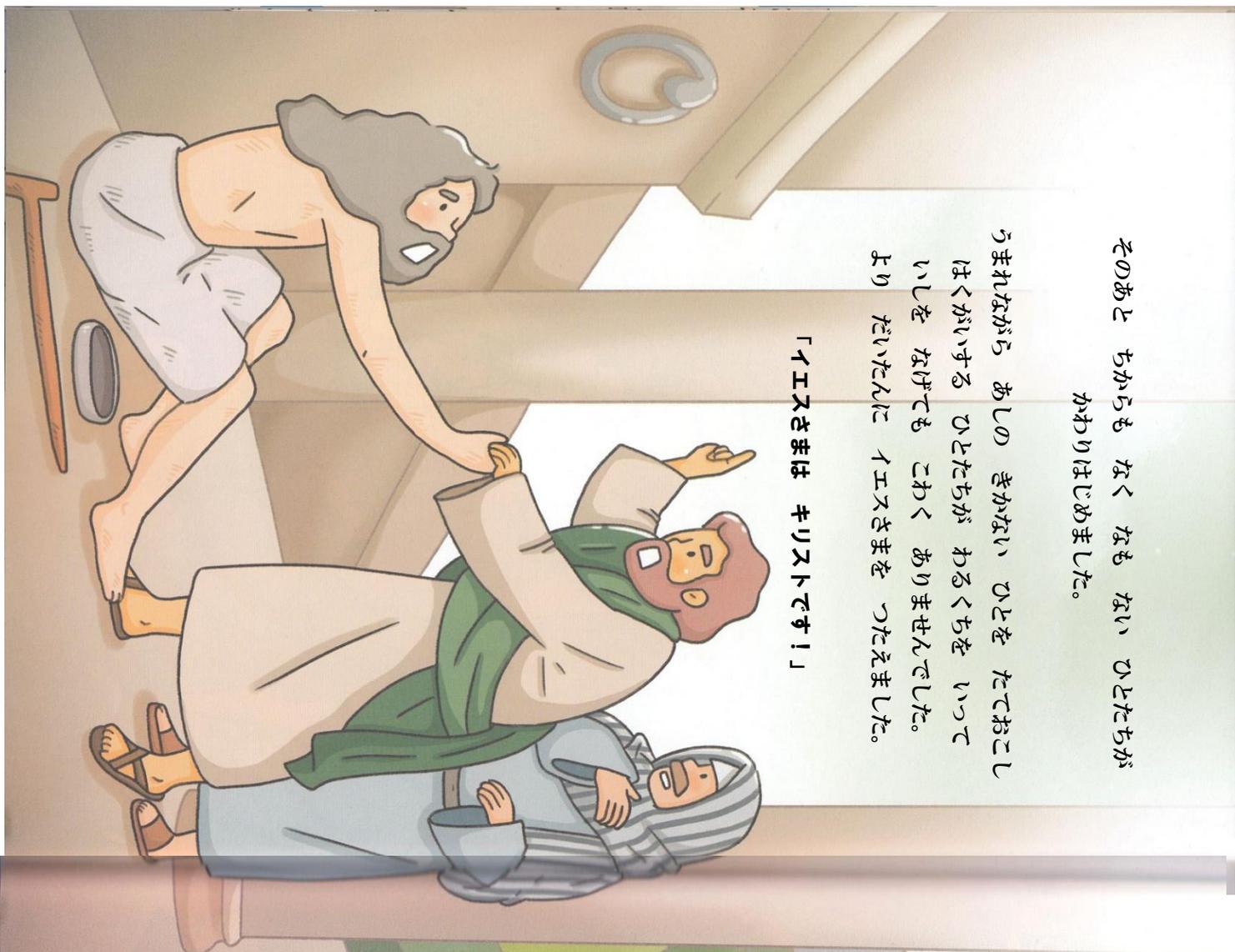
イエスさまを うけいれました

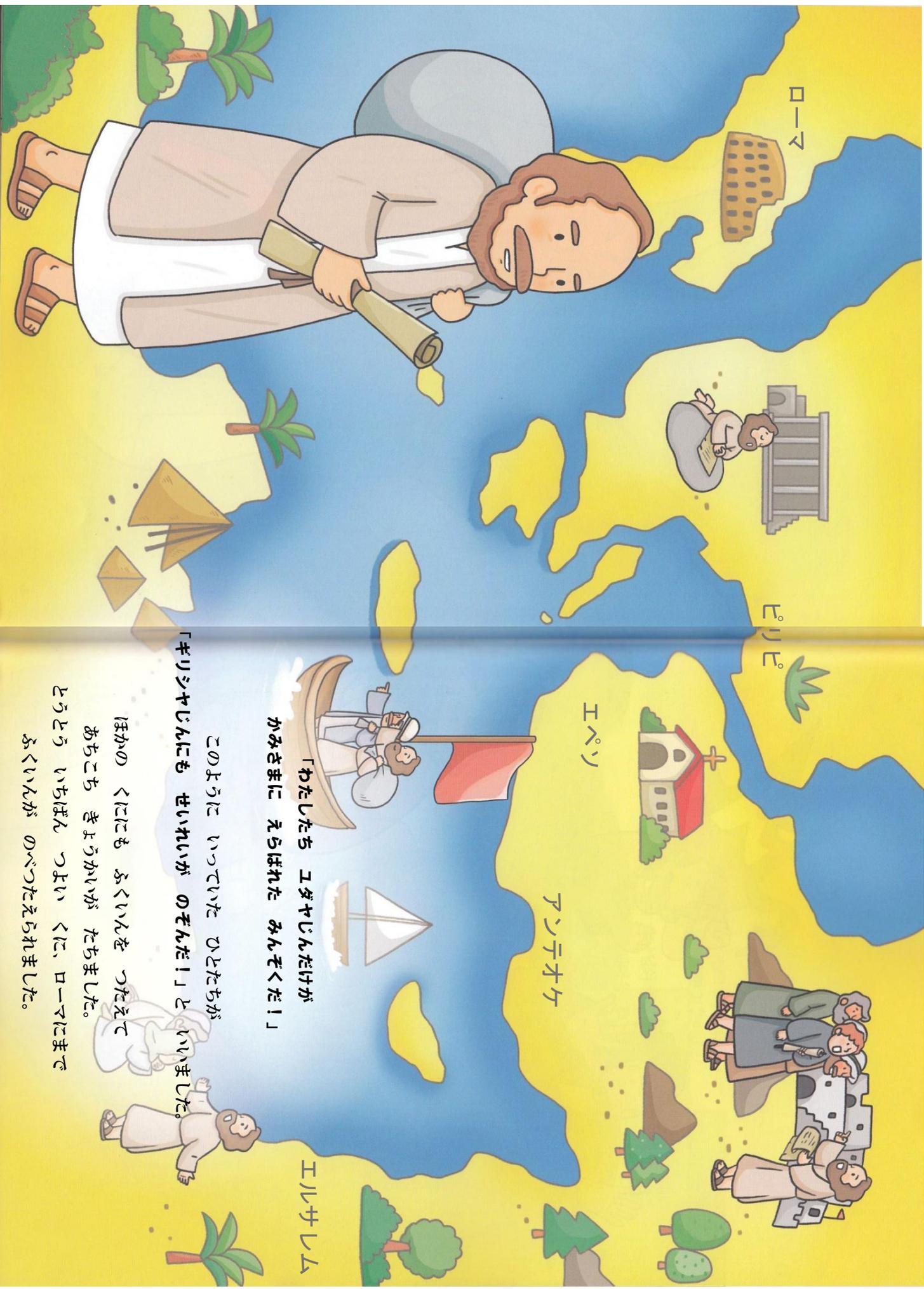


そのあと ちからも なく なも ない ひどたちが  
かわりはじめました。

うまれながら あしの きかない ひとを たておこし  
はくがいする ひどたちが わるくちを いって  
いしを なげても こわく ありませんでした。  
より だいたんに イエスさまを つたえました。

「イエスさまは キリストです！」





ローマ

エペソ

アンテオケ

エルサレム

「わたしたち エペソ人だけが  
かみさまに えらばれた みんなぞうだ！」

このように いていた ひとたちが  
「ギリシヤ人にも せいらいが のぞんだ！」と いいました。

ほかの くににも ふくいんをつたえて  
あちこち きょうかいが たちました。  
とうとう いちばん つよい くに、ローマにまで  
ふくいんが のべつたえられました。

「うわ〜！あなたたちは すごいですね。  
どうやって こんな ことが できるのですか」

ひとびとが すばらしいと ほめるとき  
かれらは このように こたえました。

「すくいぬし イエスさまの みことば どおりに  
かみのくにか のそんだ だけですよ」

「こうして、かみさまの みことばは おどろくほど ひろまり、  
ますます ちからづよく なっていった。」



サタンに しぼられて くるしんでいた ひとたちに  
ふくいんを つたえると  
あぐれいが おいだけられました。  
りっぱな ひとや おかねもちも  
できない ことでした。

